



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第310号

2009年12月20日

みなさん、こんにちは。中島由夫さんが16日に来館されました！寒い中にも関わらず、早速、裸足で描いてらっしゃいます。

● 中島由夫、明石に来る！

16日(水)、中島由夫先生が来館されました。今回、来館していただいたのは、イベントや展示会場のチェックなどのため。到着されて早々、当館の会議室やロビーで制作を始め、大きな布や T シャツに絵を描いて下さいました。ロビーで制作していると、2階で行われている展示会を見に来られてたまに通りがかったお客様が飛び入りでお手伝いをして下さったり、先生とお話しされたりしていました。とても社交的で周囲をまきこむのがお上手な中島先生。イベントを前にプレ・イベント(?)の開催となりました。Tシャツは、会期中に受付で販売する予定です。



↑ 中島先生(描き始めたところ) ↑ 完成しました(乾燥中！)

● 18日、新春特別展イベント



18日(金)午前9時過ぎ。イベントのための白い布をロビーの床に職員が張る作業を行いました。開始予定の午前10時、ためらいなく中島先生は描き始めました。グルグルといくつもの太陽を描き、あとから水を多くしたシャバシャバの絵の具を周囲に塗ると、にじんで太陽が輝きます。ときには、バケツからそのまま絵の具をぶっかけたり、ドリッピングします。絵を描く時には真剣な表情だった先生は、お客さんとの会話ではニコニコ顔。パパッと切り替わる表情が印象的でした。完成作は、新春特別展会場に展示します。



● 19日、新春特別展イベント

「寒い～！」とこども達が声をあげる中、19日午後、アスピア北・南館のあいだにある通路で、中島先生と太陽を描くワークショップが行われました。こども達は刷毛とバケツを持ち、赤・青・ピンク・緑に黄色…とりどりの色で白い布がいっぱいにしていきます。中島先生の真似をしてドリッピングをする男の子や、最後に入れたサインを描いた太陽より大きく書きこむ子も。大人も、応援や写真やビデオの撮影で参加し興奮気味でした。

作品は、今月27日までアスピアに展示される予定です。

